

JASMA 会報

2019年4月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式開催	1
第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール受賞者交流会	2
第157回理事会開催	3
第51回大阪ミシンショーのJASMAブースで広報活動を実施	3
第4回共通基盤ネットワーク研究会開催	4
ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは第40回を迎えました	4

第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式開催

2019年3月2日（土）、日本工業倶楽部（東京都千代田区丸の内）において、第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式を受賞者、来賓、当工業会関係者等約130名の出席のもと盛大に開催しました。

最初に主催者の眞壁 八郎会長から、「今回も全国から多くの応募をいただき、応募校数526校、応募点数3,645点であった。毎年、縫製技術が向上され、どの作品も出来栄が素晴らしく、審査委員の先生方も審査するのに苦労されたようだ。上位入賞作品は来る4月25日から27日まで、東京ビッグサイトで開催される「2019日本ホビーショー」の当工業会ブースに展示し、来場者に紹介する予定である。今年にはミシンを使った「ものづくり」をしている方を対象にしたソーイング会報誌の発行を企画している。今後も「ものづくり」の楽しさ、感激を回りの人たちに伝えてほしい。」と挨拶があり、続いてご来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課長 玉井 優子殿から、「ミシンの進化を支えてき

たのはミシンの製造メーカー、部品メーカーの努力であり、その技術は多くの産業の発展にもつながってきた。「ものづくり」の楽しみ、喜びは日本の産業を支える製造業の原点でもあり原動力である。今後も多くの子どもたちにホームソーイング、「ものづくり」に興味を持っていただけることを期待している。」、文部科学省 初等中等教育局 児童生徒課産業教育振興室 教科調査官 市毛 祐子殿からは、「ものづくりを通して得られる「段取り力」、「改善しようとする力」、「新しいものを発想する力」、「想像力」や「提案力」を身に付けたと思う。このような力は今後、様々な場面で役立つものである。」とそれぞれ挨拶をいただきました。

経済産業大臣賞は、玉井課長から最優秀賞の5名に、また、文部科学大臣賞は市毛教科調査官から小学校、中学校、高等学校のそれぞれ各1校にホームソーイング振興最優秀校として、賞状・副賞が授与されました。

この他優秀賞、アイデア賞については、眞壁会長から賞



状・副賞の授与が行われ、特別賞の全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞は、同連合会の高松 紘次郎理事長から、賞状・副賞の授与が行われました。

審査の結果については、櫻井 純子審査委員長から、「若い人のバイタリティの凄さに圧倒され、色々な思いやパワーが一つの作品に込められたということを実感した。「ものづくり」は喜びと自信に繋がり、将来大きな力になると思うので自分の可能性を拡げてほしい。」と講評が述べられました。



玉井 優子 産業機械課長



市毛 祐子 調査官



櫻井 純子 審査委員長



児島 幹規 講師



受賞者を代表して、「高校生の部・衣服作品部門」の最優秀賞を受賞した大阪府Jouerファッションクリエイト高等学院の梶山 美月さんから、「昨年にも応募して優秀賞をいただいたが、今年もっと素敵な作品を作りたいと応募し、最優秀賞を受賞でき嬉しく思う。これからは周りの人たちにも「ものづくり」の楽しさを教えてあげたいと思う。」と挨拶がありました。

最後に学校法人文化学園文化出版事業部長 装苑編集長の児島 幹規殿の特別講演が行われました。

第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール受賞者交流会

表彰式が終了した後、日本工業倶楽部内の会場において受賞者とその家族、来賓、学校関係者、会員企業及び報道機関等が参加し受賞者交流会を開催しました。

会場には、経済産業大臣賞、優秀賞、アイデア賞、特別賞などの上位入賞作品を展示し、参加者は一つ一つの作品の優れた出来栄え、確かな縫製技術、個性豊かなオリジナルティに富んだ作品に感心したりして、改めて作品の素晴らしさを実感していました。

表彰式では緊張の面持ちが見られた受賞者の皆さんでしたが、交流会場では飲物と軽食が用意され、友だちや家族、学校の先生たちと楽しく談笑するなど和やかな雰囲気に入れ、作品の前で記念撮影をするなど、明るく賑やかな一時を過ごしていました。

また、今年も会場の一画で受賞者たちのインタビューを行い、受賞した喜びや作品作りへの思い入れ、苦労話などを映像に記録しました。



第157回理事会開催 (2019年3月2日(土)、11:10～、日本工業倶楽部)

当工業会の第157回理事会を開催し、すべての議案を審議しました。ご来賓として経済産業省製造産業局産業機械課の工藤 勉課長補佐殿並びに家田 和幸係長殿にご臨席いただき、経済産業省関係 平成31年度予算・税制関連及び平成30年度2次補正予算案等を中心にご説明をいただきました。

議題は以下のとおりです。

議題1. 2018年(平成30年)度事業報告(一部見込み)について

議題2. 2018年(平成30年)度収支決算見込みについて

今後の主要な行事等は以下のとおりです。

議題3. 2019年(平成31年)度事業計画(案)について

議題4. 2019年(平成31年)度収支予算(案)について

議題5. 第39回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業及び第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業について

議題6. JIAM2020の取り組みについて

議題7. 共通基盤ネットワーク研究会について

議題8. 今後のスケジュールについて 他

会議・行事名等	日時・時間・場所	議題他
第158回理事会 (書面審議)	2019年5月	①2018年(平成30年)度事業報告・決算報告 ②2019年(平成31年)年度事業計画・収支予算 ③第50回定時総会の開催 他
正副会長会議	2019年6月7日(金)12:00～14:15 日本工業倶楽部	第50回定時総会の審議・報告事項 他
第50回定時総会	2019年6月7日(金)14:30～16:30 日本工業倶楽部	①2018年(平成30年)年度事業報告、決算報告 ②2019年(平成31年)度事業計画、収支予算 ③JIAM2020の取り組みについて ④任期満了に伴う役員改選について 他
第159回理事会	2019年6月7日(金)16:30～16:40 日本工業倶楽部	会長、副会長等の選定について 他
第50回定時総会後 懇親パーティー	2019年6月7日(金)17:00～18:30 日本工業倶楽部	定時総会後の懇親会
正副会長会議	2019年10月11日(金)12:00～13:45 ホテルグランヴィア大阪	①第160回理事会の審議・報告事項 他
第160回理事会	2019年10月11日(金)14:00～16:00 ホテルグランヴィア大阪	①2019年度上期の事業概要 ②2019年度下期の事業 ③JIAM2020の取り組みについて 他
正副会長会議	2020年1月20日(月)11:30～13:00 日本工業倶楽部	①2019年度予算執行状況 ②2020年度予算と会費徴収額 ③第40回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール ④JIAM2020の取り組みについて 他
2020年新年賀詞交歓会	2020年1月20日(月)13:30～15:00 日本工業倶楽部	新年賀詞交歓会

第51回大阪ミシンショーのJASMAブースで広報活動を実施

2019年2月15日(金)から16日(土)の2日間、インテックス大阪2号館で開催された第51回大阪ミシンショーへJASMAブースを出展し、JIAM2020のPRポスター及びパンフレット、ミシン展示台を装飾する「テーブルスカート」を掲示し、当工業会の事業活動、次回のJIAM2020の広報活動を実施しました。



眞壁 会長

また、開会式では当工業会の眞壁会長が来賓として祝辞を述べ、テープカットを行いました。



第4回共通基盤ネットワーク研究会開催

政府が進める「コネクテッドインダストリーズ」に対応するため、当工業会は「第4回共通基盤ネットワーク研究会」を開催しました。当業界並びに川上から川下業界を含めた生産工程におけるデータ連携に取り組み、縫製機械製造業の競争力を高めることを目的に、関係者との意見交

換、情報交換を行いました。第1回は制服、紳士服等の縫製メーカーの取り組み、第2回は「CAD/CAM」メーカーの取り組み、そして第3回はミシンメーカーの取り組みについてプレゼンテーションを行い、第4回目の概要は以下のとおりです。

日 時 2019年1月25日(金) 15:00~17:00

場 所 東海大学校友会館(参加者 48名)

1) プレゼンテーション(社名、講演者名・敬称略)

①(株)島精機製作所 CAD/CAM販売グループ 係長 宍戸 貴宏

②コニカミノルタ(株) 情報機器開発本部

開発イノベーションセンター 開発企画部 金谷 信昭

③日本アパレル工業技術研究会 久保 忠博

2) 研究会の取りまとめ



ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは第40回を迎えました

全国の小・中・高校生を対象としたホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは、記念すべき節目の40回を迎えました。昨年同様の応募に加え、新規「スポーツ観戦に向けた応援グッズ・応援コスチューム作品の募集」を実施します。詳細については当工業会ホームページをご覧ください。

1. 応募部門:

(1) 小学生の部(4・5・6年生)

部門は特に設けていません。中学生、高校生の全ての作品部門を含みます

(2) 中学生の部

①小物・インテリア作品部門 ②衣服作品部門

③リメイク・デコ作品部門

④アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門

(3) 高校生の部

①小物・インテリア作品部門 ②衣服作品部門

③リメイク・デコ作品部門

④アニメ・ゲームキャラクターコスチューム作品部門

2. 応募作品、応募方法他については、当工業会ホームページに5月より掲載する予定です。

なお、今回一部の応募は、写真による選考を行いますのでご注意ください。

3. 締 切: 2019年10月31日(木)

4. 応募先・お問い合わせ先:

一般社団法人日本縫製機械工業会

「第40回作品コンクール」係

TEL.03-6435-8190 FAX.03-6435-8192

Eメール: info@jasma.or.jp URL: <http://jasma.or.jp>

編集後記

4月1日に新元号「令和」が発表されました。

出典は「万葉集」で、「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味が込められ、梅の花のように、日本人が明日への希望を咲かせる国であることを願っていると言われています。

当工業会は本年度も様々な事業を実施していきます。本号に掲載したホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは記念すべき40回を迎え、新たな取り組みを行う予定です。また、JIAM2020は来年5月の開催に向けて着々と準備を進めていますので、ご期待下さい。(I.M.)

JASMA 会報

Vol.16 No.1 2019年4月17日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会

発行責任者: 湯原 孝志

〒105-0004

東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階

TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <http://jasma.or.jp>

Eメール info@jasma.or.jp